

2017年2月期（第3期） 第3四半期 業績概要

2017年1月13日（金） スモールミーティング配布資料

 **キリン堂ホールディングス**
(東証1部 証券コード：3194)

Kirindo
Health & Beauty

処方せん
受付

Agenda

1. 2017年2月期 第3四半期 業績概要
2. 通期業績予想
3. Appendix

【連結】2017年2月期 第3四半期（累計）



● 連結

(単位：百万円、%)

	キリン堂HD 2016/2期 3Q累計 (2015.3.1~2015.11.30)		キリン堂HD 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減	
		構成比		構成比		同期比		計画比
売上高	84,212	100.0	86,458	100.0	2,245	2.7	△122	△0.1
売上総利益	22,497	26.7	22,846	26.4	349	1.6	△94	△0.4
販管費	21,351	25.3	22,192	25.7	840	3.9	△76	△0.3
営業利益	1,145	1.4	654	0.7	△491	△42.9	△17	△2.6
経常利益	1,574	1.9	1,099	1.3	△474	△30.2	9	0.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	538	0.6	238	0.3	△300	△55.7	29	14.2

● セグメント情報

(単位：百万円、%)

	2016/2期 3Q累計 (2015.3.1~2015.11.30)	2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)	前年同期増減	
				同期比
小売事業	83,022	85,076	2,053	2.5
その他	1,190	1,381	191	16.1
連結売上高	84,212	86,458	2,245	2.7
小売事業	1,868	1,406	△461	△24.7
その他	△56	△97	△41	-
調整	△666	△654	11	-
連結営業利益	1,145	654	△491	△42.9

増収・減益

小売事業
(子会社 キリン堂)
の状況

【子会社 キリン堂】業績ハイライト



【増収・減益の主因】

- 売上高 : 新店寄与により、前年同期比 2.9%増。
- 売上総利益 : 中国越境ECを取り巻く環境の変化に加え、薬価・調剤報酬改定の影響、相対的に粗利率の高い季節商材の伸び悩みにより、売上総利益率は前年同期比 0.4p低下するも、増収効果により、前年同期比 1.9%増。
- 販管費 : 新店増による経費負担（人件費、施設費）により、前年同期比 4.2%増。

⇒ 結果、販管費の増加を売上総利益の増加で吸収できず、営業利益以下減益。

● 子会社 キリン堂

(単位：百万円、%)

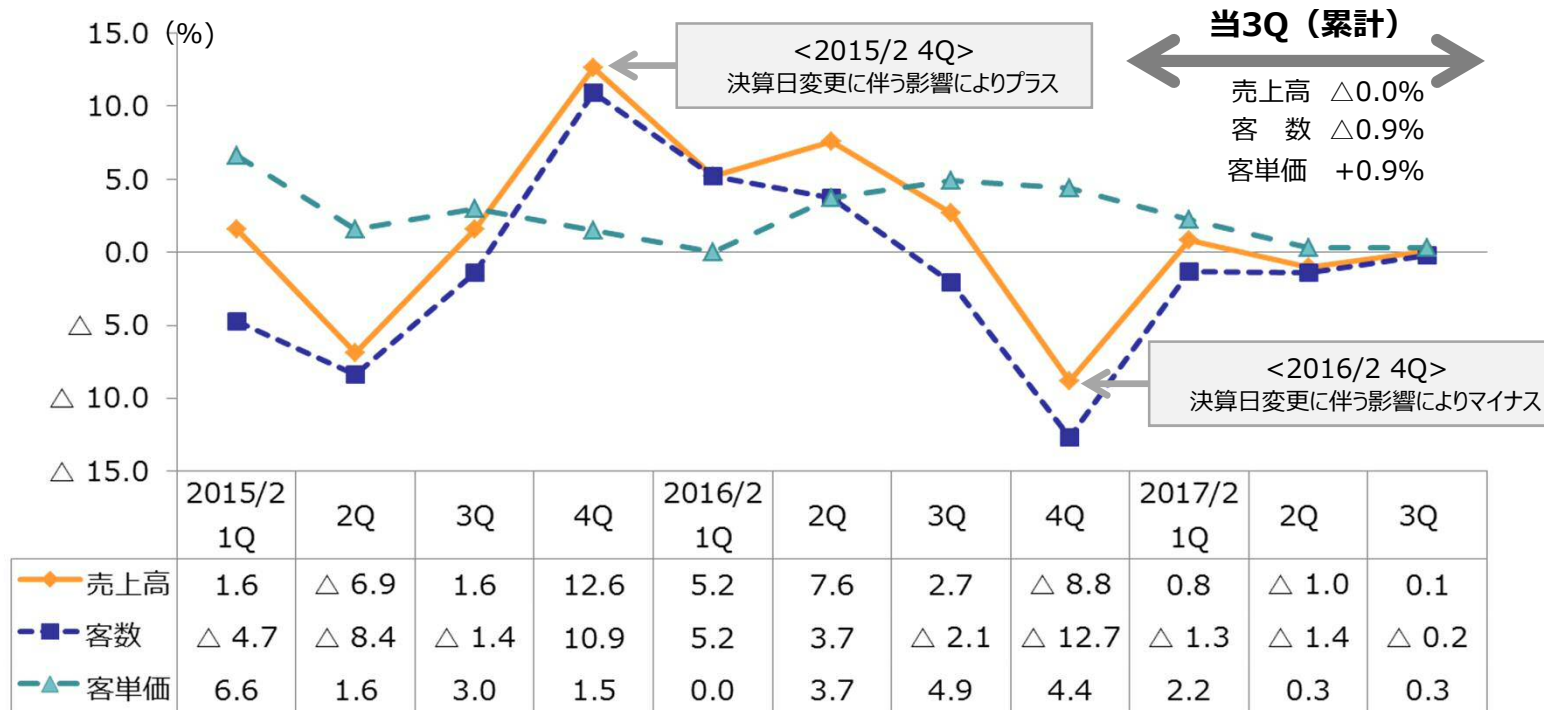
	キリン堂 2016/2期 3Q累計 (2015.3.1~2015.11.30)		キリン堂 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減	
		構成比		構成比		同期比		計画比
売上高	83,188	100.0	85,636	100.0	2,448	2.9	△53	△0.1
売上総利益	22,090	26.6	22,506	26.2	416	1.9	△78	△0.3
販管費	20,839	25.1	21,707	25.3	867	4.2	△80	△0.4
営業利益	1,250	1.5	798	0.9	△451	△36.1	1	0.2
経常利益	1,685	2.0	1,265	1.5	△419	△24.9	30	2.5
四半期純利益	669	0.8	403	0.5	△265	△39.6	58	17.0

既存店の状況（直近3年間-四半期毎）



既存店活性化策 [2017/2期 第3四半期（累計）]

- ポイントカード会員の拡大[月間来店カード会員数：既存店118万人、全店127万人（2017/2 3Q累計平均）]とポイントカードを利用した会員向け販促の推進
- お客様の利便性の向上対策
 - 売場改装(23店舗)による来店動機の創出（主に、ハウスホールド商品、食品の導入）
- 未病対策の提案
 - ヘルス&ビューティケア商品のカウンセリング販売やPB商品の販売強化



【小売事業】商品部門別の状況



(単位：百万円、%、p)

区分	キリン堂HD 2016/2期 3Q累計 (2015.3.1~2015.11.30)			キリン堂HD 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)			売上高 同期比	粗利率 相乗積 同期差	備考	
		構成比	粗利率		構成比	粗利率				
商品 売上 高	医薬品	14,410	17.4	36.2	14,727	17.3	36.2	2.2	0.0	
	健康食品	3,484	4.2	38.5	3,472	4.1	37.5	△0.4	△0.1	
	化粧品	20,475	24.7	28.0	20,990	24.7	28.1	2.5	0.0	
	育児用品	2,537	3.0	15.1	1,990	2.3	15.1	△21.5	△0.0	中国向け紙オムツの買い占めの減少
	雑貨等	33,210	40.0	18.7	35,413	41.6	19.0	6.6	0.4	値入率コントロールが奏効
調剤売上高	7,495	9.0	34.2	7,631	9.0	33.7	1.8	△0.1	○処方せん応需枚数増による増収 ○薬価・診療報酬改定の影響による粗利率の低下	
その他	1,407	1.7		849	1.0		△39.6	△0.4	中国越境ECを取り巻く環境の変化による落ち込み	
合計	83,022	100.0	26.6	85,076	100.0	26.4	2.5	△0.2		

【連結】販管費の状況



(単位：百万円、%)

	キリン堂HD 2016/2期 3Q累計 (2015.3.1~2015.11.30)		キリン堂HD 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減		備考 (前年同期増減)
		売上比		売上比		同期比		計画比	
販売費	1,527	1.8	1,601	1.9	74	4.9	61	4.0	販売促進費 (73百万円)
人件費	10,585	12.5	11,223	13.0	638	6.0	△9	△0.1	報酬及び給料手当 (391百万円) 賞与引当金繰入額 (128百万円)
営業費	3,833	4.6	3,769	4.3	△63	△1.7	△92	△2.4	修繕費 (55百万円) 荷造運賃 (△85百万円) 水道光熱費 (△57百万円)
施設費	5,405	6.4	5,596	6.5	191	3.5	△35	△0.6	地代家賃費 (229百万円) リース料 (△41百万円)
合計	21,351	25.3	22,192	25.7	840	3.9	△76	△0.3	

【連結】出退店の状況（国内）



● 2017/2期 第3四半期累計 出退店の状況

(単位：店)

	前期末 (2016.2.29)	出店	退店	当3Q末 (2016.11.30)
関西地区	*1 281	17	10	*1 288
中部地区	11	1	1	11
四国地区	19	—	—	19
北陸地区	12	1	1	12
関東地区	11	1	1	11
合計	*1 334	*2 20	13	*1 341

*1 関西地区：FC1店舗含む

*2 出店数（20店舗）：内、調剤薬局2店舗、調剤薬局併設5店舗

● 通期 出退店の見通し

(単位：店)

	3Q累計実績	4Q計画	通期見通し
出店	20	7	27
退店	13	1	14

出店のポイント

- 関西地区へのドミナント深耕
- 郊外型・住宅型がメイン
- 新店の早期立ち上げ
- 都市型店舗の開発
 - ①オフィス立地 … 堺筋本町店（2015年6月OP）
肥後橋店（2016年6月OP）
 - ②ターミナル立地 … ekimoなんば店（2016年12月OP）
 - ③繁華街立地 … 北心斎橋店（2016年2月OP）

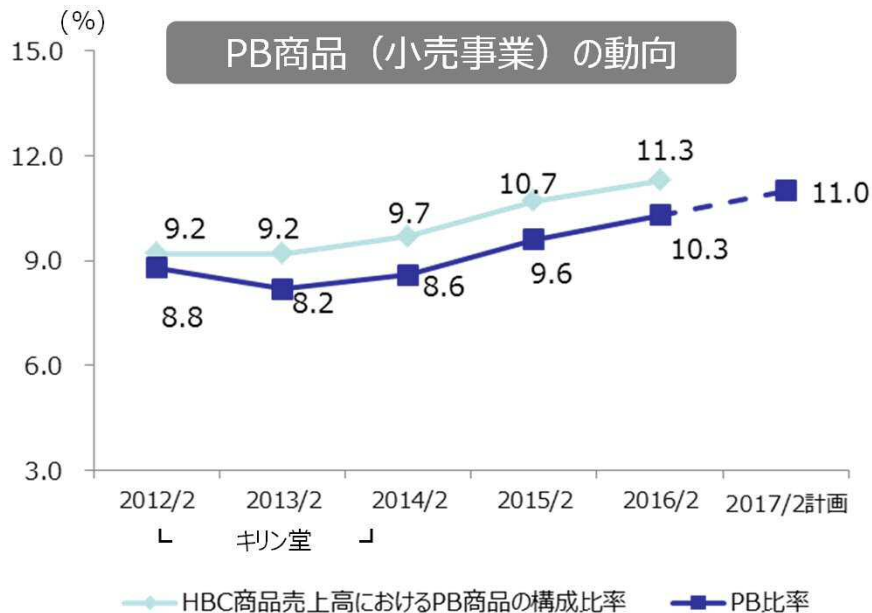
PB商品の取り組み状況



● 2017/2期 第3四半期累計の実績

	キリン堂HD 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)
PB比率	10.6% (前年同期比 +0.5p)
HBC商品売上高におけるPB商品の構成比率	12.0%

※ 新規開発SKU数
180SKU (うち、HBC商品 89SKU)



● ヘルス&ビューティケア商品を中心としたPB商品の育成と開発

- ① リニューアルの推進
 - 成分強化、規格増量、規格追加 など
- ② 潜在需要開拓PB商品へのチャレンジ
 - スーパーフード (チアシード など)
 - 新規メーカー様とのタイアップ
 - 新素材 (イミダペプチド、サミー など)

● セルフ販売を基本とした価格訴求型PB商品の売場展開

● 教育・売場・販促の連携促進

調剤の取り組み状況



● 2017/2期 第3四半期累計の実績

	キリン堂HD 2017/2期 3Q累計 (2016.3.1~2016.11.30)
処方せん取扱店舗数	62店舗 ※期中増減 +6店舗 (開局8、閉局2)
調剤売上高	7,631百万円 (前年同期比 1.8%)
処方せん応需枚数	696,482枚 (前年同期比 4.0%)

【今後の課題】

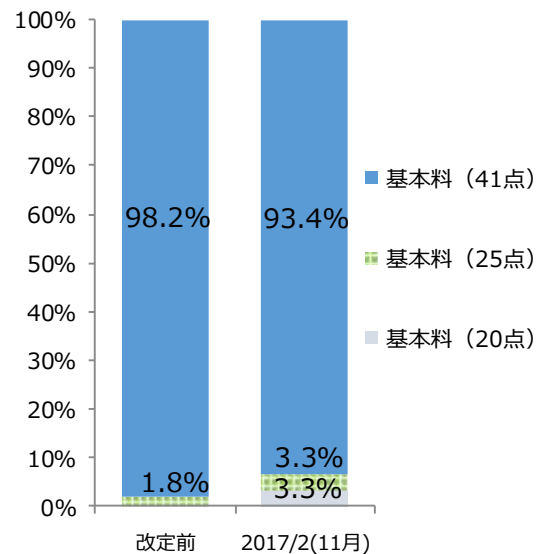
調剤技術料の加算獲得

- (1) かかりつけ薬剤師の育成
- (2) 在宅対応薬局の増加

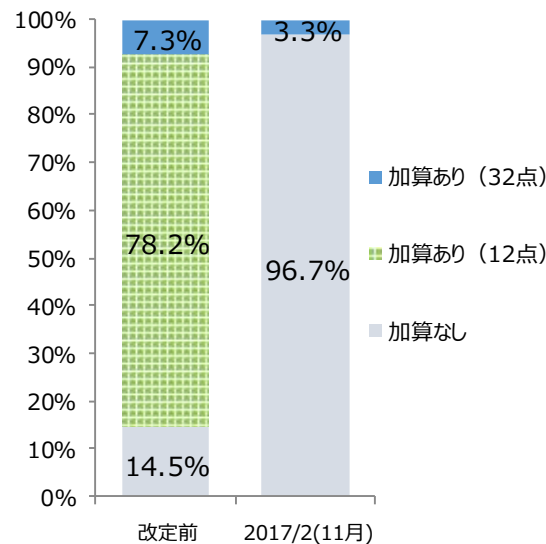
※ 当3Q末：

処方せん取扱店舗62店舗中、22店舗にて実施

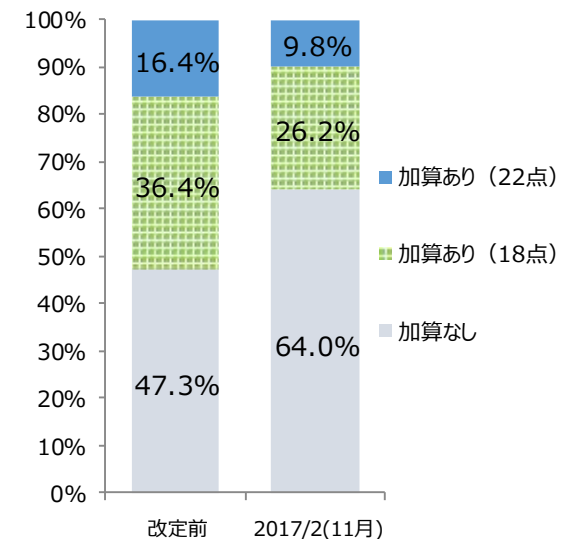
調剤基本料
店舗割合



基準調剤加算
店舗割合



GE医薬品調剤体制加算
店舗割合



【連結】2017年2月期 第3四半期 (B/S)



(単位：百万円)

	キリン堂HD 2016/2期末 (2016.2.29)	キリン堂HD 2017/2期 3Q末 (2016.11.30)		キリン堂HD 2016/2期末 (2016.2.29)	キリン堂HD 2017/2期 3Q末 (2016.11.30)
流動資産	26,086	28,627	負債	32,617	36,415
現金及び預金	7,207	8,258	仕入債務	15,522	17,434
売上債権	2,114	2,195	短期有利子負債	2,959	4,346
たな卸資産	13,763	15,155	長期有利子負債	7,220	8,039
固定資産	19,127	20,062	純資産	12,596	12,274
有形固定資産	9,572	10,574	負債純資産合計	45,213	48,689
無形固定資産	828	450			
投資その他の資産	8,726	9,038			

- 〔資産〕 486億89百万円／前連結会計年度末差 34億76百万円増加
 - ・ 現金及び預金の増加（10億51百万円）、たな卸資産の増加（13億91百万円）
有形固定資産の増加（10億1百万円）など
- 〔負債〕 364億15百万円／前連結会計年度末差 37億98百万円増加
 - ・ 支払手形及び買掛金の増加（14億40百万円）、電子記録債務の増加（4億70百万円）
短期借入金の増加（11億95百万円）、長期借入金の増加（8億18百万円）など
- 〔純資産〕 122億74百万円／前連結会計年度末差 3億22百万円減少
 - ・ 利益剰余金の減少（45百万円）、自己株式の増加（2億61百万円）、非支配株主持分の減少（33百万円）など

Agenda

1. 2017年2月期 第3四半期 業績概要
2. 通期業績予想
3. Appendix

2017年2月期下期の方針



期初発表（2016年4月）の諸施策を積極的に推進

1. 売上総利益高の確保

(1) 売上高拡大

- ① 既存店の活性化
 - ポイントカードの新規会員獲得の推進と会員販促の実施
 - ハウスホールド商品・食品を軸とした集客対策
 - 売場改装（通期計画 40店舗 ➡ 当3Q累計 23店舗実施）
- ② 新規出店と早期立ち上げ
- ③ 中国越境ECビジネスの規模拡大 ➡ 期初計画を下方修正（2016年10月6日付）
 - 今後の課題への取り組み（販路拡大、マーチャンダイジングの強化、オペレーションコストの見直し）

(2) 粗利率対策

- ① 未病対策を軸としたカウンセリング販売
- ② ヘルス&ビューティケア商品を中心としたPB商品の育成と開発（PB比率 通期目標11%）
- ③ 部門別原価率の改善と徹底

2. 販管費の計画内コントロールの徹底

【連結】2017年2月期 上期実績及び下期計画

Kirindo
Health & Beauty

処方せん
受付

● 連結

(単位：百万円、%)

	キリン堂HD 2017/2期 上期 (2016.3.1~2016.8.31)				キリン堂HD 2017/2期下期 計画 (2016.9.1~2017.2.28)			
	売上高	構成比	前年同期増減	前年同期比	売上高	構成比	前年同期増減	前年同期比
売上高	57,773	100.0	1,446	2.6	58,026	100.0	1,450	2.6
売上総利益	15,232	26.4	193	1.3	15,615	26.9	397	2.6
販管費	14,772	25.6	708	5.0	15,145	26.1	652	4.5
営業利益	460	0.8	△514	△52.8	469	0.8	△254	△35.1
経常利益	751	1.3	△480	△39.0	668	1.2	△420	△38.6
親会社株主に 帰属する純利益	121	0.2	△310	△71.8	98	0.2	△296	△75.1

- 既存店売上高伸長率
 - 上期実績 △0.1%
 - 下期計画 △0.7%
- 出店
 - 上期実績 13店舗
 - 下期計画 14店舗
- 退店
 - 上期実績 10店舗
 - 下期計画 4店舗

[参考：子会社 キリン堂]

(単位：百万円、%)

	キリン堂 2017/2期 上期 (2016.3.1~2016.8.31)				キリン堂 2017/2期下期 計画 (2016.9.1~2017.2.28)			
	売上高	構成比	前年同期増減	前年同期比	売上高	構成比	前年同期増減	前年同期比
売上高	57,199	100.0	1,625	2.9	57,411	100.0	1,430	2.6
売上総利益	14,990	26.2	280	1.9	15,420	26.9	265	1.7
販管費	14,452	25.3	719	5.2	14,812	25.8	666	4.7
営業利益	537	0.9	△439	△45.0	608	1.1	△401	△39.8
経常利益	857	1.5	△392	△31.4	785	1.4	△566	△41.9
純利益	220	0.4	△269	△54.9	219	0.4	△378	△63.2

【連結】2017年2月期 通期予想



● 連結

(単位：百万円、%)

	キリン堂HD 2016/2期 実績 (2015.3.1~2016.2.29)		キリン堂HD 2017/2期 修正計画 (2016.3.1~2017.2.28)		前期増減	
		構成比		構成比		同期比
売上高	112,902	100.0	115,800	100.0	2,897	2.6
売上総利益	30,256	26.8	30,848	26.6	591	2.0
販管費	28,557	25.3	29,918	25.8	1,360	4.8
営業利益	1,699	1.5	930	0.8	△769	△45.3
経常利益	2,320	2.1	1,420	1.2	△900	△38.8
親会社株主に帰属する当期純利益	826	0.7	220	0.2	△606	△73.4

- 既存店売上高伸長率
- 通期計画 △0.4%
- 出店
- 通期計画 27店舗
- 退店
- 通期計画 14店舗

[参考：子会社 キリン堂]

(単位：百万円、%)

	キリン堂 2016/2期 実績 (2015.3.1~2016.2.29)		キリン堂 2017/2期 修正計画 (2016.3.1~2017.2.28)		前期増減	
		構成比		構成比		同期比
売上高	111,555	100.0	114,611	100.0	3,055	2.7
売上総利益	29,866	26.8	30,411	26.5	545	1.8
販管費	27,878	25.0	29,265	25.5	1,386	5.0
営業利益	1,987	1.8	1,146	1.0	△840	△42.3
経常利益	2,602	2.3	1,643	1.4	△958	△36.9
当期純利益	1,088	1.0	440	0.4	△647	△59.5

Agenda

1. 2017年2月期 第3四半期 業績概要
2. 通期業績予想
3. Appendix

2017年2月期 第3四半期 (9-11月)



● 連 結

(単位：百万円、%)

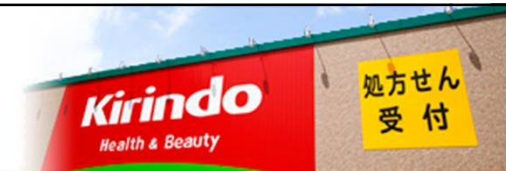
	キリン堂HD 2016/2期 3Q (2015.9.1~2015.11.30)		キリン堂HD 2017/2期 3Q (2016.9.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減	
		構成比		構成比		同期比		計画比
売上高	27,885	100.0	28,684	100.0	798	2.9	△122	△0.4
売上総利益	7,458	26.7	7,614	26.5	155	2.1	△94	△1.2
販管費	7,287	26.1	7,420	25.9	132	1.8	△76	△1.0
営業利益	170	0.6	193	0.6	23	13.7	△17	△8.3
経常利益	342	1.2	347	1.2	5	1.7	9	2.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	106	0.4	116	0.4	10	9.6	29	34.2

● 子会社 キリン堂

	キリン堂HD 2016/2期 3Q (2015.9.1~2015.11.30)		キリン堂HD 2017/2期 3Q (2016.9.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減	
		構成比		構成比		同期比		計画比
売上高	27,614	100.0	28,437	100.0	822	3.0	△53	△0.2
売上総利益	7,379	26.7	7,515	26.4	136	1.8	△78	△1.0
販管費	7,106	25.7	7,254	25.5	148	2.1	△80	△1.1
営業利益	272	1.0	260	0.9	△11	△4.4	1	0.7
経常利益	434	1.6	407	1.4	△27	△6.3	30	8.2
四半期純利益	178	0.6	182	0.6	4	2.3	58	47.4

【小売事業】商品部門別の状況

2017年2月期 第3四半期 (9-11月)



(単位：百万円、%、p)

区分	キリン堂HD 2016/2期 3Q (2015.9.1~2015.11.30)			キリン堂HD 2017/2期 3Q (2016.9.1~2016.11.30)			売上高 同期比	粗利率 相乗積 同期差	備考	
		構成比	粗利率		構成比	粗利率				
商品 売上 高	医薬品	4,828	17.5	35.9	4,952	17.6	36.2	2.6	0.1	
	健康食品	1,107	4.0	38.6	1,087	3.9	37.0	△1.8	△0.1	
	化粧品	6,659	24.1	28.7	6,955	24.8	27.9	4.4	-	
	育児用品	850	3.1	15.5	641	2.3	14.2	△24.6	△0.1	中国向け紙オムツの買い占めの減少
	雑貨等	10,808	39.2	18.3	11,633	41.5	19.0	7.6	0.7	値入率コントロールが奏効
調剤売上高	2,601	9.4	34.3	2,487	8.9	38.6	△4.4	0.2	調剤の診療報酬改定やC型肝炎治療薬の患者数の減少による影響	
その他	745	2.7		269	1.0		△63.9	△0.7	中国越境ECを取り巻く環境の変化による落ち込み	
合計	27,601	100.0	26.7	28,027	100.0	26.8	1.5	0.1		

【連結】販管費の状況

2017年2月期 第3四半期 (9-11月)



(単位：百万円、%)

	キリン堂HD 2016/2期 3Q (2015.9.1~2015.11.30)		キリン堂HD 2017/2期 3Q (2016.9.1~2016.11.30)		前年同期増減		計画増減		備考 (前年同期増減)
		売上比		売上比		同期比		計画比	
販売費	531	1.9	586	2.0	55	10.4	61	11.7	販売促進費 (56百万円)
人件費	3,562	12.8	3,721	13.0	159	4.5	△9	△0.3	報酬及び給料手当 (154百万円) 賞与引当金繰入額 (△42百万円)
営業費	1,376	4.9	1,229	4.3	△146	△10.7	△92	△7.0	修繕費 (20百万円) 荷造運賃 (△92百万円) 雑費 (△36百万円)
施設費	1,817	6.5	1,882	6.6	64	3.6	△35	△1.9	地代家賃費 (66百万円)
合計	7,287	26.1	7,420	25.9	132	1.8	△76	△1.0	



『地域コミュニティの中核となるドラッグストアチェーン』の確立

関西地区における小商圈フォーマットでのドミナント深耕

- 「楽・美・健・快」のコンセプトに沿った顧客第一主義の店づくり
 - － 「未病対策をテーマとした健康・美容の専門性」 + 「利便性」
- グループシナジーの発揮による企業価値向上を通じた持続的成長の実現

「第1次中期経営計画」



【第1次中期経営計画の基本テーマ】



【定量目標】 2016年10月6日 通期連結業績下方修正

- 売上高 … 1,204億円 → 1,158億円へ
- 営業利益 … 24億70百万円 → 9億30百万円へ
- 営業利益率 … 2.1% → 0.8%へ
- ROE … 8%以上 → 第2次中期経営計画にて公表

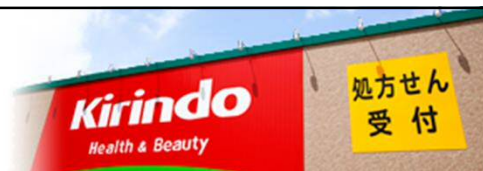
関西地区のドミナント化による
「連結売上高1,500億円・
500店舗体制」の実現

「第1次中期経営計画」(2015-2017)
持続的成長に向けた国内営業基盤の強化

次なる成長ステージへ

新規事業の創出と育成 (グループシナジーの発揮)

第1次中期経営計画の基本テーマ



① 収益力の改善

～ キリン堂の収益力改善 ～

- PB商品の育成と開発の推進
 - － ヘルス&ビューティの販売力及び開発力の強化
 - － 2017年2月期の定量目標：PB比率 11%

② 経営効率向上と徹底したコストコントロール

～ キリン堂の経営効率向上と徹底したコストコントロール ～

- 効率的な人員配置
 - － アシスタントスタッフの業務範囲の拡張
- 経費削減の推進
- 不採算店のスクラップ&ビルド

③ 新規出店による売上高成長

～ キリン堂の新規出店による売上高成長 ～

- ドラッグストア 45店舗出店/3期間
 - － 関西地区への継続出店
 - － 新店の早期立ち上げ
- 処方せん取扱店舗 +11店舗/3期間（既存店への併設含む）
 - － 薬剤師の確保及び養成

今後の重点取り組み



【背景】

関西地区における売上シェア順位は第3位だが、鈍化傾向。
課題は、「社会の変化・お客様の変化・競合他社の変化」に対する
スピーディな意識&行動の変革。

【今後の重点取り組み】

(1) ドラッグストア

- ヘルス&ビューティの販売力及び開発力の強化
- 関西地区における出店スピードアップによるドミナントの深耕
 - ① 自社ドミナントの強化
 - ② 都市型店舗の開発(オフィス立地、ターミナル立地、繁華街立地)
 - ③ 既存店の活性化(改装及びスクラップ&ビルド)

(2) 調剤

- 調剤併設店舗開局の推進
- 調剤技術料の加算獲得
(かかりつけ薬剤師の育成、在宅対応店舗の増加)

(3) 既存事業への経営・人的資源の集中

- 当資料は、あくまで株式会社キリン堂ホールディングスをより深く理解していただくためのものであり、当資料に記載されたいかなる情報も、当社株式の購入や売却を勧誘するものでなく、これらに関する投資アドバイス目的で作成されたものではありません。
また当資料に記載されている当社の計画、戦略等のうち、歴史的事実でないものは、将来の実績等に関する見通しであります。
これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであり、経営環境の変動等のリスクや不確定な要因を含んでおります。
そのため、実際の業績につきましては、これらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
従いまして、投資に関する決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますのでご注意ください。
- この資料は株式会社キリン堂ホールディングスから直接提供するという方法のみで配布いたしております。提供されましたお客様限りでご利用下さい。
また、この資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社キリン堂ホールディングスに帰属しております。無断での複製または転送等を行わないようお願いいたします。

－ お問い合わせ先 －

 **キリン堂ホールディングス** 経営企画部 IR・広報室

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36

TEL : 06-6394-0450(直通) FAX : 06-6394-0057

URL <http://www.kirindo-hd.co.jp/> E-mail info@ir.kirindo-hd.co.jp